

<一連番号方式とは>

…少ない抽選回数ですべての受付番号について当選順位を決める方法で、公平かつ時間短縮に最適なため、多くの自治体で抽選会に採用されている一般的な方法です。

<一連番号方式のしくみ>

…申請受付番号の中で最大の受付番号である「699」を対象に、その数字を桁に分けて、抽選機を使って桁ごとに数字の優先順位をつけるための抽選を行います。

抽選例

手順① 抽選番号各桁の数字の優先順位を抽選で決めます。

・最大の抽選番号は699ですので、百の位は0～6まで、十の位は0～9まで、一の位は0～9までの抽選玉を抽選機に入れて抽選を行っていきます。

・百の位で抽選玉が「5→2→1→3→4→6→0」
十の位で抽選玉が「6→5→7→0→1→8→3→2→9→4」、
一の位で抽選玉が「8→4→9→6→5→0→1→7→2→3」
の順で出た場合、各桁の優先順位は右表のとおりとなります。

・この例の場合、百の位から一の位まで、抽選機の操作は合計27回で終了します。

優先順位	百の位	十の位	一の位
1位	5	6	8
2位	2	5	4
3位	1	7	9
4位	3	0	6
5位	4	1	5
6位	6	8	0
7位	0	3	1
8位	—	2	7
9位	—	9	2
10位	—	4	3

手順② 抽選結果(優先順位)に基づき、数字を組み合わせて当選順位を決めます。

・当選順位1位「568」

全桁の優先順位1位の数値の組み合わせ

優先順位	百の位	十の位	一の位
1位	5	6	8
2位	2	5	4
3位	1	7	9
4位	3	0	6
5位	4	1	5
6位	6	8	0
7位	0	3	1
8位	—	2	7
9位	—	9	2
10位	—	4	3

・当選番号2位「268」

百の位のみ、優先順位を2位に移動

優先順位	百の位	十の位	一の位
1位	5	6	8
2位	2	5	4
3位	1	7	9
4位	3	0	6
5位	4	1	5
6位	6	8	0
7位	0	3	1
8位	—	2	7
9位	—	9	2
10位	—	4	3

～途中省略～

・当選番号 8 位「558」

十の位の優先順位を2位に移動

優先順位	百の位	十の位	一の位
1位	5	6	8
2位	2	5	4
3位	1	7	9
4位	3	0	6
5位	4	1	5
6位	6	8	0
7位	0	3	1
8位	—	2	7
9位	—	9	2
10位	—	4	3

・当選番号 9 位「258」

百の位の優先順位を2位に移動

優先順位	百の位	十の位	一の位
1位	5	6	8
2位	2	5	4
3位	1	7	9
4位	3	0	6
5位	4	1	5
6位	6	8	0
7位	0	3	1
8位	—	2	7
9位	—	9	2
10位	—	4	3

～途中省略～

・当選番号 699 位「643」

優先順位	百の位	十の位	一の位
1位	5	6	8
2位	2	5	4
3位	1	7	9
4位	3	0	6
5位	4	1	5
6位	6	8	0
7位	0	3	1
8位	—	2	7
9位	—	9	2
10位	—	4	3

・当選番号 700 位「43」

優先順位	百の位	十の位	一の位
1位	5	6	8
2位	2	5	4
3位	1	7	9
4位	3	0	6
5位	4	1	5
6位	6	8	0
7位	0	3	1
8位	—	2	7
9位	—	9	2
10位	—	4	3

上記の数字の組み合わせを行っていき、当選順位順の番号は下表のようになります。

当選順位	1位	2位	3位	4位	5位	…	699位	700位
受付番号	568	268	168	368	468		643	43

※実際に付番されている受付番号は1から 699 ですが、組み合わせの結果「000」となるものや、最大受付番号である「699」を超える組み合わせ(700)も出てきます。このような受付を行っていない番号、欠格となった受付番号は、当選番号を決定する際には無効扱いとします。